

進路支援だより

山形県立山形盲学校

進路支援部

2023年7月

文責：滝口

理療科 進路校外学習

7月4日（火）理療科進路校外学習に行ってきました。

見学先 1年生：ゆうき整体指圧治療院、さとう鍼灸院

2年生：渋谷医院、大島医院

3年生：特別養護老人ホームあこがれ、グランドホーム檜の木

施術者としての心構えや留意していることについて、実際の経験談を交えてわかりやすく話をしていただきました。生徒は、施設の概要などについて聞き取ったことをメモするなど、積極的に見学していました。各施設の構造や施術形態の違いに気付き、施設での業務内容等について、具体的にイメージをもつことができました。また、理療師（あま指師）の果たすべき役割について理解を深めることができました。

山形県の障がい者雇用の状況

山形県の民間企業における障がい者の実雇用率は前年を上回る2.18%となっています。常時雇用している労働者数の一定の割合（法廷雇用率）に相当する人数以上の障がい者を雇用することが義務づけられていて、民間企業の法定雇用率は、現在は2.3%です。（43.5人以上の民間企業）

山形県内では、約6,500人の障がい者が働いています。障がい者雇用に前向きに取り組む企業も増えつつありますが、その一方で働きたいと思いながら就職がかなわない障がい者も約2,100人います。（山形県産業労働部『障がい者雇用ハンドブック』令和5年より）

企業が求める人材

- 1 休まず安定して勤務できる。
- 2 適切なコミュニケーションやビジネスマナーが身に付いている。
- 3 スピードよりも「正確で確実」に業務を行える。
- 4 障がい特性を理解し伝えられる。
- 5 働く意欲がある。
- 6 支援機関がついている。

（株式会社チャレンジドジャパン通信2023年7月号より）